

DOKIGAWA

リバーキーパーズ RiverKeepers つうしん



Vol.246 (令和7年12月)

師走に入り、寒さが一段と厳しくなる季節となりました。リバーキーパーズの皆様はいかがお過ごしでしょうか。今年も残りわずかとなり、土器川流域では、木々の葉が落ち冬の景色が広がっています。自然の移ろいを感じながら、一年を振り返ってはいかがでしょう。今月号は、「多度津町防災訓練にブース出展」「第8回土器川流域学識者会議」「四国河川技術伝承会」についてお知らせいたします。

○多度津町防災訓練にブース出展

11月30日(日)に、多度津町にて白方地区防災訓練が開催され、当事務所もブースを出展しました。ブースは、「身近で起こる水害リスクを知ろう、体験しよう」をテーマに、パソコンで重ねるハザードマップを体験してもらったり、タブレットで浸水ARの体験をしてもらいました。また11月に公表した内外水統合の多段階浸水想定図と水害リスクマップを展示し、説明を行いました。

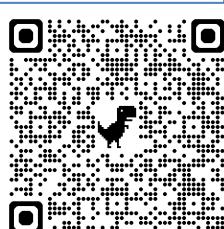
水害リスクマップのURL → <https://www.skr.mlit.go.jp/kagawa/river/tadankai/index.html>



タブレットのカメラを通して周囲の景色をみると仮想の浸水状況を体験することができます。



「重ねるハザードマップ」では様々な防災に役立つ情報を、全国どこでも1つの地図上に重ねて閲覧できます。QRコードからチェックしてみてください→



重ねるハザードマップ

○第8回 土器川流域学識者会議

11月10日(月)、第8回土器川流域学識者会議を開催しました。この会議では、「土器川水系河川整備計画」に基づく整備の進捗状況に加え、近年の豪雨災害に対応するための取り組みである土器川流域治水プロジェクトについて報告が行われました。会議では、防災や河川工学などの専門知識を持つ学識者の方々から、今後の整備の方向性や地域と連携した取り組みについて、貴重なご意見をいただきました。いただいたご意見を踏まえ、地域の安心安全を守る河川整備をさらに推進していきます。

会議資料URL → https://www.skr.mlit.go.jp/kagawa/river/seibikeikaku/gakushikikaigi_houkoku11.html



○四国河川技術伝承会

11月25日(火)に四国河川技術伝承会を実施しました。河川技術は、長年にわたり災害と整備を繰り返す中で先人たちが知恵を絞り、改良を重ねて築いてきた地域独自の技術です。「四国河川技術伝承会」は、こうした貴重な知識や経験を次世代に伝えることを目的とした伝承会です。四国地方整備局OBや民間企業の河川技術者が過去の事例や議論を紹介し、現役職員へアドバイスを行う場として、毎年開催しています。技術の継承と向上を通じ、安全で安心な河川整備を目指しています。



土器川リバーキーパーズ通信は、皆様のご意見・ご質問に河川管理者としてお答えしていくものです。土器川に関して、気になっていること、わからないことなど、どしどしとご意見をお寄せください。。

土器川リバーキーパーズに関するお問合せは



国土交通省四国地方整備局
香川河川国道事務所 <http://www.skr.mlit.go.jp/kagawa/>

〒760-8546 高松市福岡町4-26-32
TEL:087-821-1619(工務第一課直通) FAX:087-821-1713

